

2022年12月1日

報道関係各位

大阪府政記者会

大阪市政記者クラブ同時配布

日本貿易振興機構(ジェトロ)

大阪本部

12月5日・6日にミス・インターナショナル世界大会代表5名をインフルエンサーとして大阪へ招へい、大阪・関西万博や「大阪産(もん)」の食の魅力、訪れたい大阪の観光スポットを海外へ紹介します

ジェトロ大阪本部は、12月5日(月)、6日(火)に東南アジア5カ国よりミス・インターナショナル世界大会代表(以下、ミス代表)をインフルエンサーとして招へいし、55年ぶりに大阪で開催される万博のPRに加えて、大阪が持つ多種多様な魅力を海外へ発信します。2日間の招へい日程を通じ、大阪市長への表敬訪問、万博公式キャラクター「ミyakミyak」との記念撮影、大阪観光の象徴である道頓堀や万博記念公園などのスポットの訪問、大阪を代表する料理お好み焼きの食体験のほか、河内産ぶどうを醸造するワイナリーツアーを行いながら、ミス代表のSNSでの情報発信を通じて、海外の消費者向けに万博と大阪の魅力を紹介します。



「大阪産(もん)」(大阪産の食材や地元食材を用いた料理)に登録する地元企業を訪問

長引くコロナ禍で毎月200万人を超えていた外国人旅行者は激減し、2022年に入っても月平均11万人程度と停滞していたものの、日本政府が水際対策を緩和したことで10月の訪日外国人観光客は約50万人に急増しました。今後のさらなる外国人観光客数の伸びが期待される中、本招へい事業では観光庁長官より「ミス・ビジットジャパン観光特使」として任命されるミス代表の実体験を通じて大阪の魅力を海外に発信することで、インバウンド需要拡大への貢献を目指します。

ミス・インターナショナル世界大会は、「相互理解による世界平和の実現」「国際社会における日本の正しい理解」をスローガンに毎年日本がホスト国として開催しており、各国・地域のミス代表は観光特使として日本各地の観光資源を海外に発信する役割を担っています。



大阪・関西万博会場イメージ図(提供:2025年日本国際博覧会協会)



3年ぶり開催が決まった12月のミス・インターナショナル世界大会

## 【ジェトロ・インフルエンサー招へいプログラム 概要】

1. 実施日時・場所：2022年12月5日(月)～6日(火) 大阪府内各地
2. 主催：日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部
3. 共催：経済産業省
4. 後援：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
5. 協力：大阪府・大阪市
6. 招へいインフルエンサー：

	タイ代表	<b>Sireethorn Leeranwat (スイリートン・リアランワット) (28)</b> Instagram フォロワー数 22.0 万人 2019年ミス・インターナショナル（世界大会優勝者） 薬剤師
	インドネシア 代表	<b>Cindy May Mc Guire (シンディ・メイ・マックグアイア) (26)</b> Instagram フォロワー数 22.3 万人 医者
	フィリピン 代表	<b>Hannah Arnold (ハンナ・アーノルド) (26)</b> Instagram フォロワー数 18.8 万人 モデル・法化学者
	ベトナム代表	<b>Pham Ngoc Phuong Anh (ファム・ゴック・フォン・アン) (24)</b> Instagram フォロワー数 17.0 万人 アナウンサー
	マレーシア 代表	<b>Giselle Tay (ジゼル・テイ) (28)</b> Instagram フォロワー数 1.7 万人 起業家

## 7. スケジュール（予定）

☆が付いているものは現地取材可能です

※が付いているものは別添の取材要領を参照し12月2日（金）15:00までに大阪市へご連絡ください

### (1) 2022年12月5日(月)

	時間	内容	場所	住所	発信内容区分
☆	12:00	お好み焼き体験・発信	ぶれじでんと千房ホテル日航ビル	大阪市中央区西心斎橋1-3-3 OM ホテル日航ビル B2	大阪産名品
☆	14:00	道頓堀体験・発信	道頓堀リバークルーズ太左衛門橋船着場	大阪市中央区宗右衛門町7 (ドン・キホーテ道頓堀店前)	大阪観光スポット
※	15:30	大阪市長表敬訪問	大阪市役所 5階市長公室	大阪府大阪市北区中之島1-3-20	2025年大阪・関西万博 PR
☆	17:00	大阪産体験・発信	大阪産料理 空船場 女将小路店	大阪市中央区船場中央4-1-10 船場センタービル10号B1	大阪産名品

☆	19:00	大阪・光の饗宴体験・発信	御堂筋・船場中央3交差点付近	御堂筋・船場中央3交差点付近	大阪観光スポット
---	-------	--------------	----------------	----------------	----------

(2) 2022年12月6日(火)

	時間	内容	場所	住所	発信内容区分
☆	9:30	万博記念公園体験・発信	万博記念公園太陽の塔	吹田市千里万博公園 1-1	大阪観光スポット
☆	12:30	大阪うどん文化体験・発信	古民家季節料理三佳屋	河内長野市長野町 13-15	大阪観光スポット
☆	14:30	大阪ワイン体験・発信	河内ワイン館	羽曳野市駒ヶ谷 1027	大阪産名品

【大阪・関西万博について】

「万博」とは世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場です。大阪・関西万博（正式名称：2025年日本国際博覧会）は、2005年に開催された愛・地球博に続き、20年ぶりに日本で開催される国際博覧会です。

○会期：2025年4月13日(日)～2025年10月13日(月)

○場所：大阪府大阪市夢洲地区

○テーマ：「いのち輝く未来社会のデザイン (Designing Future Society for Our Lives)」

○サブテーマ

- ・ Saving Lives (いのちを救う)
- ・ Empowering Lives (いのちに力を与える)
- ・ Connecting Lives (いのちをつなぐ)

○コンセプト：People's Living Lab (未来社会の実験場)

【「ミス・インターナショナル世界大会」概要】

・「ミス・ワールド」「ミス・ユニバース」と並ぶ世界3大ビューティ・ページェントの一つ。美しさだけでなく、国際親善や世界平和など、国際社会に貢献しようとする志の高い女性が約70の国・地域から集まり「美と平和の親善大使」として国際交流を深めていくことが特徴。



・1960年、「ミス・インターナショナルビューティ・ページェント」はアメリカ、カリフォルニア州ロングビーチで誕生。1970年に開催された大阪世界万国博覧会のメインイベントとして注目を浴び、日本開催のきっかけとなった。以降、日本がホスト国になり、主に東京で開催されている。事務局は一般社団法人国際文化協会。

・2014年から、ミス・インターナショナル代表は、観光庁長官より「ミス・ビジットジャパン (VJ) 観

光特使」に任命されており、日本の観光振興活動に貢献。各国・地域代表は自身の SNS で日本の情報を積極的に発信している。それぞれの国・地域において、特に女性消費者市場に向けた情報発信で影響力のある存在。大会期間中の SNS・メディア効果は、投稿数 約 1 万 3,000、「いいね!」数 600 万、フォロワー数 約 250 万 (2019 年実績)。

・2020、21 年は新型コロナウイルス感染拡大を踏まえて世界大会は中止。2022 年については、3 年ぶりに世界大会が開催される (12 月 13 日)。

## 【お問い合わせ先】

日本貿易振興機構 大阪本部 事業推進課 (担当: 長屋・乙倉)

〒541-0052 大阪府中央区安土町 2 丁目 3-13 大阪国際ビルディング 29 階

TEL: 06-4705-8620 / FAX: 06-4705-8650 / Email: [os\\_ec@jetro.go.jp](mailto:os_ec@jetro.go.jp)

(12 月 5 日・6 日のお問合せ先) TEL: 050-5471-8360

以上